

県立病院改革に関する考え方

西塚 宗郎 議員
(新政みえ／桑名市・桑名郡選出)

問

県立病院の診療機能の特化や規模の適正化について、診療圏における必要病床数の確保などの公立病院の役割の観点から、県の政策的な意思決定が必要であり、迅速な対応が困難な状況にあると検証されています。

民営化や指定管理者制度の導入などにより、病院の診療機能や規模を自由に変更できるようにすることが、県民が最も心配している事ではないでしょうか。

答

県立病院の使命は、経営形態にかかわらず、「地域にとって必要かつ良質で満足度の高い医療を継続的に提供する」ことにあります。

検討を進めている病院改革においても、



県の政策を踏まえ、地域が求める必要な医療が確実に行われるための諸条件が確保されるべきだと考えています。

その他の質問事項

○木曾川水系連絡導水路事業

女性のがん対策の推進

中川 康洋 議員
(公明党／四日市市選出)

問

国が創設した「女性特有のがん検診推進事業」は、一定の年齢に達した女性に検診の無料クーポン券の配布や、検診手帳の交付が行われますが、今年度限りの事業です。検診率の向上のため、事業継続を国に強く要望していくべきです。

答

「県がん対策戦略プラン」のさらなる推進に向け、各市町の取り組み状況や成果を踏まえ、事業の継続について市町とともに、国に要望を行っていきたいと考えています。

一志病院の民営化の撤回を

真弓 俊郎 議員
(日本共産党三重県議団／津市選出)

問

一志病院の民営化案については、議員の反対表明も多数あるほか、県民からも住民説明会、パブリックコメントなどでの反対意見や、反対の署名などが多く寄せられています。知事は、県民の意思をどのように反映しているのでしょうか。

答

一志病院の県立存続を求め、意見や署名などは、重く受け止めています。その内容を分析し、不安や疑問に答えるため、病院の姿をより具体的に示すことができるよう努めたいと考えています。

用語解説

① 過疎地域自立促進 特別措置法

人口減少が著しく地域活力の低下している市町村の自立促進を図り、地域格差是正と美しく風格ある国土の形成に寄与することを目的として、平成12年4月1日から10年間の時限立法として施行。

県内には、同法に基づく過疎地域が7市町8地域ある。

② 地域医療再生基金

国による地域医療の再生に向けた総合的な対策で、医師確保や救急医療など、地域医療の課題解決のため、都道府県が策定した「地域医療再生計画」による取り組みを財政的に支援することを目的とした基金。

③ マイ保育ステーション モデル事業

出産前から入所(園)前までの子育て家庭を対象に、一時保育や育児体験・相談ができる保育所を「マイ保育ステーション」として登録する仕組み。

可決した議員提出議案

○三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例の一部を改正する条例案

可決した議案

予算
○平成21年度三重県一般会計補正予算(第4号) ほか7件
条例
○三重県屋外広告物条例の一部を改正する条例案 ほか7件
その他議案
○工事請負契約の変更についてほか2件
人事案件(同意)
○公安委員会委員の選任につき同意を得るについて ほか2件

採択した請願

○国家公務員法・地方公務員法における欠格条項の見直しを求めることについて
○細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種化の早期実現を求めることについて
○人権教育、啓発推進のための施策の充実を求めることについて